

カリキュラム

機構施設名： 沖縄職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社Gサポート

A. 生産管理	チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割
生産・開発計画	

コースのねらい	中堅・ベテラン従業員が求められる今後の役割や能力を確認し、職場の課題に対してこれまでの経験に基づき後輩従業員と共同で解決策を得るための知識と技能を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	職場の課題	(1)職場の現状把握 ①企業の成長過程(成功要因)について ②企業を取り巻く環境の変化 【演習】グループワーク 変化する経営環境の中で、自身の立ち位置と今後の方向性を考察する。	0.5
			(2)職場の課題と解決のプロセス ①自社のこれまでの成功要因を踏まえ、今後の方向性を実現していくために取り組むべき課題を整理する。 ②問題解決のステップについて i)課題の明確化 ii)今後の成功要因の検討 iii)行動計画の策定 iv)評価と改善の仕組み 【演習】個人ワーク&ディスカッション 職場の課題の明確化と行動計画をまとめ発表する	1.0
	2	求められる役割と能力	(1)職務経験の再確認 コンピテンシー(成果を生み出す行動特性)について 会社の成長を支えた社員の姿勢、能力とは 【演習】個人ワーク&ディスカッション 自身のコンピテンシーについて検討し意見をまとめる。	0.5
			(2)職場の課題と中堅・ベテラン社員に求められる役割と能力 ①知識、技術、技能の伝承・後輩の育成 ②担当者として成果を出すこと ③上司からのよき相談相手 【演習】個人ワーク&ディスカッション ワークシートにより自己分析と課題の発見を行う。	0.5
			(3)キャリア形成の方向性 ①主観的キャリアと客観的キャリア ②キャリアアンカーとは何か 【演習】個人ワーク&ディスカッション 自身の後期キャリアビジョンについて考える。	0.5
	3	アサーティブの基本	(1)アサーティブとは ①自己主張の3つの類型 ②アサーティブの4つの柱	0.5
			(2)アサーティブの重要性 ①職場のコミュニケーションに伴う問題 ②チームワークの強化を図る上でのアサーティブの重要性 ③アサーティブなコミュニケーションで拓ける未来	0.5
	4	アサーティブな関係構築	(1)アサーティブな伝え方 ①自分の気持ちを受け止める ②事実と自分の要望を明確にする ③相手が理解しやすい言葉を選ぶ 【演習】ペアワーク ロールプレイング 与件の場面設定に基づき、アサーティブな伝え方を相互に実践し振り返る。	0.5
			(2)アサーティブな聞き方 ①3つの「きく」 傾聴の重要性と実践スキル ②効果的な相づち、ペーシング、オウム返しの実践スキル ③問いかけの実践スキル 【演習】ペアワーク ロールプレイング 与件の場面設定に基づき、アサーティブな聞き方を相互に実践し振り返る。	0.5
(3)職場における関係構築 ①新人・若手社員が相談しやすい雰囲気づくり ②チームワーク強化のポイント 【演習】グループワーク 上記のテーマについて現状を振り返り、今後のあるべき姿を検討する。			1.0	
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント
本コースを受講する社員層は、ベテラン層であることを想定し、職場の課題を広く見渡した上で、自らの職務経験を活かした後輩の育成等の求められる役割を理解し、後輩とともにチームワークを形成していくためのコミュニケーションスキルを習得して頂くことを重視しています。